

特集

リチウムイオン電池にご用心

モバイルバッテリーやスマートフォン、コードレス掃除機などリチウムイオン電池は私たちの身近で広く使われています。一方で、誤った使い方や処分方法が原因の火災も増えてきています。

問合せ 消防本部予防課 (☎373-9119)



製品評価技術基盤機構提供

急増中!

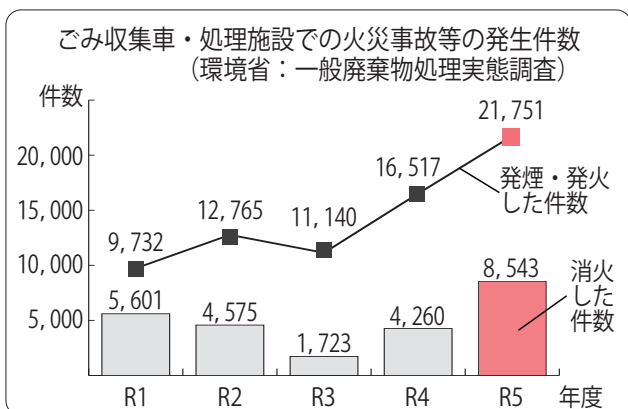
リチウムイオン電池が原因の火災

リチウムイオン電池が原因の火災は、年々増加しています。私たちの身近にあるモバイルバッテリーやスマートフォン、小型扇風機などは便利な一方、危険が潜んでいます。



モバイルバッテリーが混入し発煙したごみ収集車

製品評価技術基盤機構提供



ひと事ではない

火災は北広島でも発生

昨年、市内でもリチウムイオン電池の不適切な処分が原因で火災が発生しました。私たち一人一人が自分事として捉えなければいけない問題です。



資源物に混入していたリチウムイオン電池

🔥 火災につながる原因 🔥

◆ 不適切な処分

燃やせるごみなどと一緒に捨てると、ごみ収集車や処理施設で圧縮した時に発火する恐れがある

◆ 高温になる車内へ放置

炎天下の車内に放置すると電池が高温になり、発火・破裂の恐れがある

◆ 劣化による自然発火

電池が劣化し、破損や膨張などの不具合から自然発火し火災につながる

大火災に発展し、数億円の損害が出た事例もあります

正しい分別を

リチウムイオン電池は「有害・発火ごみ」

透明か半透明の袋に入れ、決められた曜日にごみステーションへ出してください。

電池の端子（金属部分）にビニールテープを貼り、絶縁してください



*リチウムイオン電池は、小型扇風機など充電できる小型の家電製品に使われています。取り除けないときは、燃やせないごみとして出してください。

分別に関する問合せ
廃棄物対策課 (☎372-3311・内線4102)

膨張・破損したものは

消防本部が廃棄物対策課などの窓口へ

膨らんでいるなど、危険な状態にあるリチウムイオン電池を引き取ります。

回収場所 消防本部、廃棄物対策課、西部・大曲・西の里出張所、団地住民センター連絡所

🔥 いつ火災になってもおかしくない状態 🔥

- パンパンに膨らんでいる
- 落とした衝撃で変形している
- 熱を持っている

*ごみステーションへは絶対に出さないでください。



*使い切れないカセットボンベも引き取っています。処分に困っている場合は、上記の回収場所へ持って来てください。

